

当院において画像検査を受けられた方およびそのご家族の方へ

—「フォトンカウンティングCTによる腎腫瘍の画像所見の後方視的研究」

へご協力をお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学病院 放射線科 北山 貴裕

1) 研究の背景および目的

腎臓にできるがんの中で一番多い「淡明細胞がん」という種類のがんは、他の「乳頭状腎細胞がん」や「嫌色素性腎細胞がん」と比べて生存率が低いことが分かっています。このため、「淡明細胞がん」と他の種類のがんをしっかりと見分けることが大切です。CT検査でこれらの腎臓の腫瘍を見分けることができれば、診断にとっても役立ちます。デュアルエネルギーCTという技術は、2種類の異なるエネルギーのX線を使って、腫瘍の成分を分析する方法で、2021年末に発表された「フォトンカウンティングCT」という新しい装置を使うと、従来のCTよりもノイズが少なく、より正確な診断が期待できます。

この研究では、当院で「フォトンカウンティングCT」を使って撮影した腎臓の腫瘍を対象にしています。CTの画像を使って、画像所見と腫瘍の種類との関係を調べることを目的としています。

2) 研究対象者

2023年8月1日～2026年7月31日の間に岡山大学病院の泌尿器科と放射線科において腎腫瘍が疑われて画像検査を受けられた方200名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2028年12月31日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から1週間後

4) 研究方法

2023年8月1日～2026年7月31日の間に岡山大学病院の泌尿器科と放射線科において腎腫瘍が疑われて画像検査を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに組織学的診断に関するデータを選び、画像検査を元に統計解析を行い、いくつかの画像所見が組織学的診断と関連があるかどうかについて調べます。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、身長、体重、病理所見、既往歴
- ・画像

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院放射線科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は旋錠

可能な保管庫に保存します。

7) 研究資金と利益相反

この研究は特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いません。

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。また、研究全体の利益相反はございませんが、利益相反の申告が必要な研究分担者においては、その点を利益相反マネジメント委員会に申告し、その審査と承認を得ております。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

所属：岡山大学病院 放射線科

職名：助教

氏名：北山貴裕

連絡先電話番号：086-235-7313（平日：9時00分～17時00分）